

ふくしま ★ゆめ トライ★

福島県内で夢に向かって
新たなチャレンジをしている方、
地域を盛り上げるために
頑張っている方を紹介します！

須賀川の地から世界へ 「TATAMI」文化を発信

久保木畳店 専務取締役
久保木 史朗さん (須賀川市)



2023年4月にオープンしたTATAMI VILLAGE。
いぐさの香りが漂う店内には畳コースターや
畳縁を使用した商品が並び、工場とカフェも併設。

子ども連れのお客さまが多いテラス付きの
カフェ。「今まで畳に縁がなかった方に、畳に
触れてもらえるのがうれしい」と久保木さん。



取材日は、南米・コロンビアに向けて発送する畳を制作していました。
世界各国から「畳の上で、布団で寝たい」という需要が多いのだとか。

久保木さんは約280年続く
畳店の15代目。大学進学を機に
上京し、東京で就職しましたが、
2019年5月、父である社長
から経営の危機を伝えられ、家業
を立て直すことを決意。同年12
月に退社し、専務として実家に戻
ります。厳しい状況を自分でな
んとかしたいという思いを胸に
「国内需要が少なくなってきたい
る畳業界を盛り上げるため、畳文
化を世界に発信する」という事業
構想を練り始めました。



ニューヨークで『畳コ
ースター』を展示するイ
ベントも開催しました。



まずは畳に親しんでもらおう
と、『畳コースター』を携えて、
2020年1月にニューヨーク
に渡りました。飛び込みで営業を
したものの結果は惨敗。それでも
SNSで発信を続けるうちに興
味を持ってくれる人が次第に増
え、ニューヨークにある日本食レ
ストランが畳コースターを購入し
てくれることになりました。
そこから少しずつ畳が注目さ
れるようになり、今では世界20
カ国以上から注文が入っていま
す。今後の目標を聞くと「パリ
に店を構え、畳の良さを伝えて
いきたい」とのこと。これから
もふくしまから世界に向けて
「TATAMI」文化を発信して
いきます。

〒須賀川市仲の町 55
☎ 0248-72-8989



読者から
のお便り

「ゆめトライ」で、漆器の良さを伝えるべくブランドを立ち上げたり、漆の育成に取り組んだりする姿に感銘を受けました。(50代 郡山市)

2023年 10月号 ゆめたより